

SHONAN 景況レポート

No.169

【概況】
全産業の総合景況判断指数が「良い」から「悪い」を引いた値はプラス9で前回調査(2025年3月7日)と同数だった。産業別の内訳は、製造業は11ポイント改善、建設業は16ポイント悪

化、卸・小売業は1ポイント悪化、不動産業は12ポイント悪化、サービス業は14ポイント改善した。産業全体の業況DI(総合業況判断指数・前回調査比)は「良い」の2ポイントと「悪い」の2ポイントが「変わらず」へ知れず移行した。全体の「良い」の景況感(2ポイント減少)はコスト上昇分の価格転嫁が進んでいる一方、今後の見通しは悪化傾向となっている。思ったほど円高は進行せず、物価高が続いて消費マインドに影を落とした。トランプ米政権の高関税政策が景気の先行き不透明感を増大させた。人手不足感も増大した。人手不足感も増大した。人手不足感も増大した。

組むことを躊躇させている。サービス業は前回調査のプラス4ポイントから14ポイント改善しプラス18ポイントとなった。「悪い」の8ポイントが「変わらず」へ、「変わらず」の6ポイントが「良い」へ移行した。不安材料が多いい中、我慢するだけではなく好きなことには値段に関係なくお金を使おうというマインドが感じられる。

【製造業】
4〜6月上げは前年比横這い。複数取引先から受注減少となっている。納品をしながら横浜市内の製造会社へ新規取引開始に向けて取り組んでいるが厳しい状況。7〜9月上げは前年比10%減少を見込む。横須賀・南部地区

【建設業】
4〜6月上げは前年比10%増加。材料費高騰による価格上昇の影響もあるが、外国人労働者も仕事を覚え戦力化して受注に対応している。既に数件の見積もり依頼も受けており、7〜9月上げは前年比10%増加を見込む。(横須賀・南部地区)

【卸・小売業】
4〜6月上げは前年比5%減少。冬場の需要から明けて減少傾向。スイーツなどの製品派生商品を武器にしている。夏にかけては冷奴需要が伸びることから7〜9月上げは前年比5%増加を見込む。10月から冬場の需要は不安要素もあり、夏場の売上げ拡大に注力していく。(横須賀・北部地区)

【不動産業】
4〜6月上げは前年比35%増加。1月に購入した賃貸アパートが現在満室稼働していることが増加要因。他の物件も現状は満室稼働中。7〜9月上げは前年比35%増加を見込む。(横須賀・南部地区)

【自動車販売業】
4〜6月上げは前年比9%増加。特に修理や板金塗装が好調で、モデルチェンジによる新車販売も含め夏場に更なる売上げ増加を狙う。一方で大手メーカーの経営不振によって新車製造が遅れ中古車需要が高まる中、カーリース業にも力を入れ、7〜9月上げは前年比10%増加を見込む。(横須賀・南部地区)

【洋菓子製造販売業】
4〜6月上げは前年比20%増加。大型連休により各イベントの客足が増加。特に大型農産物直売所では売上げの3割を占め、中でもプリン等の販売が好調だった。夏休みを迎えることと7〜9月上げは前年比20%増加を見込む。(横須賀・南部地区)

【塗装工事業】
4〜6月上げは前年比5%増加。新築物件の着工が落ち着き、中古マンションの修繕をメインに過去の施工した顧客へのアプローチ等で受注を確保。顧客向けの補助金なども活用し成約につながっている。中古マンションをはじめとした修繕・塗装工事の受注確保しており、7〜9月上げは前年比横這いを見込む。(横須賀・北部地区)

【不動産賃貸業】
4〜6月上げは前年比35%増加。1月に購入した賃貸アパートが現在満室稼働していることが増加要因。他の物件も現状は満室稼働中。7〜9月上げは前年比35%増加を見込む。(横須賀・南部地区)

【洋菓子製造販売業】
4〜6月上げは前年比20%増加。大型連休により各イベントの客足が増加。特に大型農産物直売所では売上げの3割を占め、中でもプリン等の販売が好調だった。夏休みを迎えることと7〜9月上げは前年比20%増加を見込む。(横須賀・南部地区)

【豆腐製品製造販売業】
4〜6月上げは前年比5%減少。建築資材・物件

【不動産賃貸業】
4〜6月上げは前年比35%増加。1月に購入した賃貸アパートが現在満室稼働していることが増加要因。他の物件も現状は満室稼働中。7〜9月上げは前年比35%増加を見込む。(横須賀・南部地区)

【洋菓子製造販売業】
4〜6月上げは前年比20%増加。大型連休により各イベントの客足が増加。特に大型農産物直売所では売上げの3割を占め、中でもプリン等の販売が好調だった。夏休みを迎えることと7〜9月上げは前年比20%増加を見込む。(横須賀・南部地区)

中小企業短期 景況観測調査

産業別	全 体			横須賀(全体)			製 造 業			建 設 業			卸・小売業			不 動 産 業			サ ー ビ ス 業			産業別
	2025.03	2025.06	2025.09 見込み	2025.03	2025.06	2025.09 見込み	2025.03	2025.06	2025.09 見込み	2025.03	2025.06	2025.09 見込み	2025.03	2025.06	2025.09 見込み	2025.03	2025.06	2025.09 見込み	2024.12	2025.06	2025.09 見込み	
業 況(全産業)	28	26	20	22	24	15	21	29	16	32	22	16	26	24	18	34	19	27	29	35	25	業 況(全産業)
良 い(A)	53	57	64	51	49	59	58	53	57	54	58	72	47	50	60	59	77	65	46	48	65	良 い(A)
変 わ ら ず	19	17	16	27	27	26	21	18	27	14	20	12	27	26	22	7	4	8	25	17	10	変 わ ら ず
悪 い(B)	9	9	4	-5	-3	-11	0	11	-11	18	2	4	-1	-2	-4	27	15	19	4	18	15	悪 い(B)
(A)-(B)																						(A)-(B)
生 産・売 上 額(全産業)	30	28	23	25	29	20	23	24	15	40	28	24	26	29	19	31	23	31	31	38	27	生 産・売 上 額(全産業)
好 転(A)	48	54	61	41	43	55	49	54	58	44	52	64	45	40	60	62	73	61	38	47	63	好 転(A)
変 わ ら ず	22	18	16	34	28	25	28	22	27	16	20	12	29	31	21	7	4	8	31	15	10	変 わ ら ず
悪 い(B)	8	10	7	-9	1	-5	-5	2	-12	24	8	12	-3	-2	-2	24	19	23	0	23	17	悪 い(B)
(A)-(B)																						(A)-(B)
在 庫(製造業)	4	3	6	0	17	0	4	3	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	在 庫(製造業)
過大~やや過大(A)	96	94	91	100	83	100	96	94	91	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	過大~やや過大(A)
適 正	0	3	3	0	0	0	0	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	適 正
やや少な目(B)	4	0	3	0	17	0	4	0	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	やや少な目(B)
(A)-(B)																						(A)-(B)
雇 用 人 員(全産業)	1	1	2	6	2	3	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	4	8	雇 用 人 員(全産業)
過 剩(A)	70	70	71	61	57	59	70	76	76	58	50	52	78	68	73	83	85	85	63	71	71	過 剩(A)
適 正	29	29	27	38	41	38	30	24	24	42	50	48	21	31	26	17	15	15	35	25	21	適 正
不 足(B)	-28	-28	-25	-32	-39	-35	-30	-24	-24	-42	-50	-48	-20	-30	-25	-17	-15	-15	-33	-21	-13	不 足(B)
(A)-(B)																						(A)-(B)
資 金 繰 り(全産業)	8	8	7	11	11	9	11	9	7	7	6	6	7	10	8	7	8	8	8	6	4	資 金 繰 り(全産業)
楽 である(A)	78	80	81	69	72	74	73	80	82	77	82	82	67	71	75	93	92	92	79	77	77	楽 である(A)
さ ほど 苦 しくない	14	12	12	20	17	16	11	11	11	16	12	12	26	19	17	0	0	0	13	17	19	さ ほど 苦 しくない
苦 しい(B)	-6	-4	-5	-9	-6	-8	-5	-2	-4	-9	-6	-6	-19	-9	-9	7	8	8	-5	-11	-15	苦 しい(B)
(A)-(B)																						(A)-(B)
金 融 機 関 の 貸 出 態 度(全産業)	7	5	4	2	8	7	11	6	6	6	10	6	8	5	5	9	5	5	0	0	0	金 融 機 関 の 貸 出 態 度(全産業)
ゆ る い(A)	91	88	90	94	80	81	89	84	88	94	90	94	82	83	83	91	95	95	97	86	86	ゆ る い(A)
さ ほど き び し くない	3	7	6	4	12	12	0	10	6	0	0	0	10	12	12	0	0	0	3	14	14	さ ほど き び し くない
き び し い(B)	4	-2	-2	-2	-4	-5	11	-4	0	6	10	6	-2	-7	-7	9	5	5	-3	-14	-14	き び し い(B)
(A)-(B)																						(A)-(B)
収 益(全産業)	19	20	18	17	16	11	18	13	11	26	18	16	16	19	17	24	31	31	10	19	15	収 益(全産業)
良 い(A)	58	61	64	50	55	62	54	63	60	55	58	66	50	53	64	73	65	61	61	64	68	良 い(A)
変 わ ら ず	23	19	18	33	29	27	28	24	29	19	24	18	34	28	19	3	4	8	29	17	17	変 わ ら ず
悪 い(B)	-4	1	0	-16	-13	-16	-10	-11	-18	7	-6	-2	-18	-9	-2	21	27	23	-19	2	-2	悪 い(B)
(A)-(B)																						(A)-(B)
調 査 企 業 数(社)	261	251	251	150	143	143	57	55	55	57	50	50	70	72	72	29	26	26	48	48	48	調 査 企 業 数(社)

調査項目の在庫(製造業)並びに金融機関の貸出態度(全産業)は当金庫だけの調査である。

【飲食業】

4〜6月上げは前年比... 天候にも恵まれ、観音崎方面への観光客が増加したおかげでゴールデンウィークは来客が増えたが、その後は閑古鳥となつてしまった。最近では海岸沿いを走るサイクリストが増えてきたので、特設自転車置き場を作成したいと考えている。7〜9月上げは前年比10%増加を見込む。(横須賀・南部地区)

【不動産賃貸管理業】

4〜6月上げは前年比... 相続による遊休不動産契約が他業者へ流れてしまったことが要因。やむなく退職した従業員に替わり新規雇用者が営業活動に従事できる運びとなり、7〜9月上げは前年比20%増加を見込む。(横須賀・北部地区)

【サービス業】

4〜6月上げは前年比... 大きな現場に対応でき、経験も豊富なため安定した受注を確保。各地のイベント開催も盛んになっており、現場数は多いが人員確保が課題。交通誘導とイベント警備では対応が異なり、現場ごとでも異なるため、早急に人員を確保したい状況ではあるが、中々やイベント開催により7〜9月上げは前年比20%増加を見込む。(横須賀・北部地区)

【警備業】

4〜6月上げは前年比... 現場数は多いが人員確保が課題。交通誘導とイベント警備では対応が異なり、現場ごとでも異なるため、早急に人員を確保したい状況ではあるが、中々やイベント開催により7〜9月上げは前年比20%増加を見込む。(横須賀・北部地区)

【訪問看護業】

4〜6月上げは前年比... 従業員を新規採用し研修をしっかりと行ったところ、新規利用者もこのタイミングで増加。今後も継続的に利用者確保に努めていく。7〜9月上げは前年比10%増加を見込む。(横須賀・南部地区)

【飲食業】

4〜6月上げは前年比... 天候にも恵まれ、観音崎方面への観光客が増加したおかげでゴールデンウィークは来客が増えたが、その後は閑古鳥となつてしまった。最近では海岸沿いを走るサイクリストが増えてきたので、特設自転車置き場を作成したいと考えている。7〜9月上げは前年比10%増加を見込む。(横須賀・南部地区)

【湘南地区】

(逗子、鎌倉、藤沢、茅ヶ崎、寒川、平塚)の業況判断指数は全体でプラス12(プラス25)で前回調査から13悪化した。製造業はマイナス10(マイナス9)、建設業はプラス5(プラス3)、卸・小売業はプラス22(プラス15)、不動産業はプラス33(プラス56)、サービス業はプラス15(プラス30)となった。()内同。

【製造業】

4〜6月上げは前年比... 原材料価格の高騰や高止まりにより利幅縮小が続いている。価格転嫁したい状況ではあるが、中々できない。今後は価格転嫁を行い利益確保に努めた。7〜9月上げは前年比5%増加を見込む。(鎌倉地区)

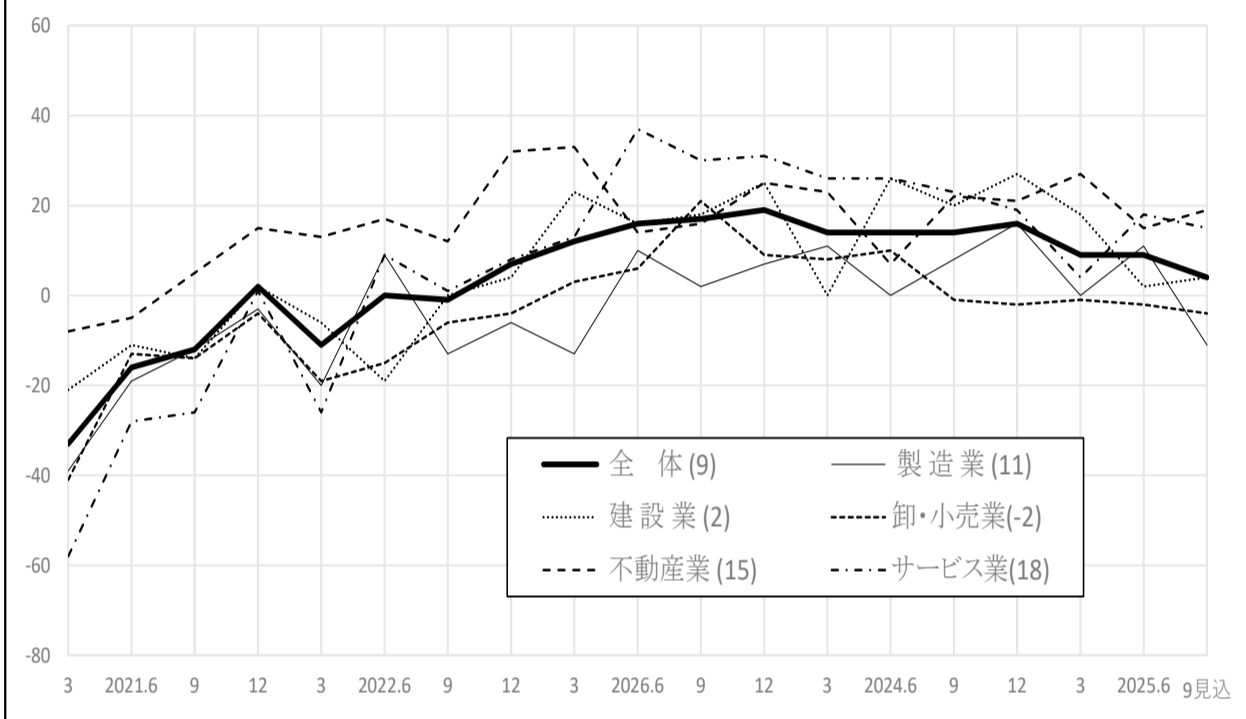
【試験片製造業】

4〜6月上げは前年比... 観光客が増加したことが要因。湘南を中心に観光客増による需要を期待。7〜9月上げは前年比横這いを見込む。(藤沢地区)

【電気機械器具製造業】

4〜6月上げは前年比... 信号の電源受注が増加しており、半年先まで作業する見通し。また、ほかにも鉄道の信号機を動かすための電源受注もある。新たに従業員を雇い、作業効率を上げながら7〜9月上げは前年比10%増加を見込む。(横須賀・南部地区)

中小企業短期景気観測調査



【サービス業】

10%増加。富裕層を中心に大型バイクの販売が好調。今年から強化される排ガス規制でガンリン車の販売が縮小されることから投機目的で購入する顧客も多い。7〜9月上げは前年比横這いを見込む。(鎌倉地区)

【スポーツ用品販売業】

4〜6月上げは前年比... ネット販売により、徐々に固定客は増加傾向にある。新商品の開発を進め、7〜9月上げは前年比30%増加を見込む。(藤沢地区)

【食肉販売業】

4〜6月上げは前年比... ゴールデンウィークを中心に観光客が増加し、テイクアウト品が伸びた。中国や韓国などの外国人観光客が多い。夏場は比較的落ち着いた傾向にあるが、円安の影響で外国人観光客は多くなると予想。7〜9月上げは前年比10%増加を見込む。(鎌倉地区)

【不動産業】

4〜6月上げは前年比... 大規模PJが引き続き好調。近隣に商業施設の建築も始まっていることから今後も需要が高まる。7〜9月上げは前年比5%増加を見込む。(茅ヶ崎地区)

【不動産売買業】

4〜6月上げは前年比... 仕入は高値で難しい状況にあり、常にアンテナを張り良質な物件を探している。建設費が高いため、主に宅地売りのPJ案件に絞っている。7月に引渡予定の物件があり、7〜9月上げは前年比20%増加を見込む。(藤沢地区)

【サービス業】

横這い。主要取引先からの受注に波はあるが順調に確保できている。トランプ関税問題は直接的ではないが影響は多少ある。溶接部門から配電部門への移行も順調に進んでいる。7〜9月上げは前年比横這いを見込む。(横濱・鶴見区)

【写真館業】

4〜6月上げは前年比... 少子化の影響もあり受注数は減少しているが顧客単価は増加傾向にある。コロナ禍では修学旅行同行等の出張を伴う業務が減少していたが、規制緩和後は受注数も回復。夏祭り等のイベントも増加し、7〜9月上げは前年比10%増加を見込む。(寒川地区)

【飲食業】

4〜6月上げは前年比... イベント出店による販売が好調。店舗販売もゴールデンウィーク期間中は完売の日が続いた。小麦粉中心に食材の値上がりが続き、対策を検討している。百貨店から物産展での出店要請が複数あり、7〜9月上げは前年比10%増加を見込む。(鎌倉地区)

【横浜・東京川崎地区】

4〜6月上げは前年比... 業況判断指数は全体でプラス26(プラス24)で前回調査から2改善した。製造業はプラス26(プラス25)、建設業はプラス9(プラス30)、卸・小売業はプラス20(プラス22)、不動産業はプラス18(プラス33)、サービス業はプラス60(プラス10)となった。()内同。

【建築業】

4〜6月上げは前年比... 不動産投資家向け展示会関連の受注が好調なため定期的な増員を図っている。建材高騰に対する受注価格への転嫁はできている。7〜9月上げは前年比20%増加を見込む。(横濱・西区)

【卸・小売業】

年比20%増加を見込む。(東京・大田区)

【婦人服卸小売業】

4〜6月上げは前年比... 卸売を削減し、直営店での販売に注力。季節の変わり目でも夏に向け単価の安い商品に偏る傾向が見られる。7〜9月上げは前年比5%増加を見込む。夏の暑さが長期にわたると、秋冬物への転換時期の遅れが懸念される。(東京・目黒区)

【青果小売業】

4〜6月上げは前年比... 天候良好によりレタスやキャベツなど野菜の収穫が豊富で仕入値は安定。問題なく受注できた。7〜9月上げは前年比横這いを見込む。一年を通して8月は売上額が低いことから販路拡大や仕入れ先を安定化させていく。(横濱・金沢区)

【炊飯米販売業】

4〜6月上げは前年比... イベントなどの開催が天候に左右される時期に入りやや不安定な状況。米価格の高騰により仕入費用は前年の倍程度。売価への転嫁が追いついておらず大きく影響が出ており、その削減努力をしながら、下請け若手職人の人手不足感が否めない。7〜9月上げは前年比3%増加を見込む。(横濱・西区)

【不動産業】

4〜6月上げは前年比... 地価が高いエリアは建物を建築すると住宅ローンを増やす必要が出てくる。営業者の回帰率が悪くなるため、中古再販の物件仕入も視野に入れている。7〜9月上げは前年比5%増加を見込む。(東京・大田区)

【サービス業】

れ営業している。PJや収益物件など片方だけに依存せず売上手段を確保する。7〜9月上げは前年比横這いを見込む。(横濱・南区)

【不動産売買業】

4〜6月上げは前年比... 金利上昇の煽りを受け買い手市場の動きが鈍い。保有中のPJ在庫は買付が入っており、7〜9月上げは前年比10%増加を見込む。(横濱・磯子区)

【不動産再販業】

4〜6月上げは前年比... 区分マンション再販業の市場規模は拡大傾向にあり、人員増加で対応した。7〜9月上げは前年比30%増加を見込む。(東京・品川区)

【飲食業】

4〜6月上げは前年比... メニュー価格改定の効果はあるものの、客単価増加は限定的。仕入値は高止まり、更なる価格転嫁を進めることで利益率を確保したい。7〜9月上げは前年比3%増加を見込む。(川崎・高津区)

【飲食業】

1〜3月上げは前年比... 卒業シーズンで人の集まる機会が多くなり来店客数は増加した。夜の営業時間帯の回転率が悪く、営業開始時刻を早める等の工夫をしている。4〜6月上げは前年比5%増加を見込む。(東京・大田区)